

令和7年度 訪問看護スタートアップ研修 講義日程表(後期)

- 研修時間：(AM)9:30～12:30 (PM)13:30～16:30
- 研修場所：高知県立大学池キャンパス（本部・健康栄養学部棟/看護学部棟/共用棟）

講義・演習は、10月8日～12月24日の水曜日・木曜日
です。下記の講義日程の中で、講義室の変更の可
能性があります。

日時	講義室名	科目名と目的	講師
10月7日 (火)	PM A216 A217	13:30～14:00 開講式 14:00～15:30 オリエンテーション	
10月8日 (水)	AM A301 オンラ イン対 応可	在宅看護に関わる看護政策の動向 訪問看護制度と法的枠組み 【目的】訪問看護に関わる制度やサービス提供のしくみと看護施策の動向を理解する。	高知県立大学看護学部 特任教授 森下 安子
	PM	在宅療養者を支援する看護概論 【目的】訪問看護の役割、機能、特性について理解し、訪問看護師の基本姿勢、訪問看護の展開、在宅における個人情報管理、主治医や多職種との連携について理解する。	高知県立大学看護学部 准教授 森下 幸子
10月9日 (木)	AM A301 オンラ イン対 応可	在宅看護に関わる保健医療福祉政策の動向 【目的】社会の動向を踏まえ訪問看護の位置づけを理解する。	高知県健康政策部在宅療養推進課 課長 小野 哲郎
	PM A316 オンラ イン対 応可	中山間地域の在宅療養者を支援する訪問看護の展開 【目的】中山間地域の特性とその生活を理解し、具体的な訪問看護の展開方法(プロセス)を実践例を通して理解する。	高知県立大学看護学部 特任助教 井上 加奈子
10月15日 (水)	AM A301	在宅ケアシステム 【目的】在宅ケアシステムにおける地域包括システムの概念、背景、実現に向けた取り組み、評価など全体像を把握し、医療と介護の連携、多職種協働における訪問看護の役割・機能を理解する。	高知県立大学看護学部 特任教授 森下 安子
	PM A301 オンラ イン対 応可	訪問看護の対象者のとらえ方 【目的】訪問看護が必要な療養者と家族の特性を理解し、その人と生活を中心に捉え、自立と尊厳を尊重した看護の視点と基本姿勢を理解する。	高知県立大学看護学部 准教授 森下 幸子
10月16日 (木)	AM A216	ステーション運営と管理、リスクマネジメント 【目的】訪問看護事業所の運営、経営、ケアの質管理など組織的特徴を理解する。 訪問看護におけるリスクマネジメントを学び、事故や災害への対処を理解する。	高知県立大学看護学部 准教授 森下 幸子
	PM A316	在宅における薬剤管理 【目的】在宅における薬剤管理の基本知識を理解し、服薬管理および療養者と家族の支援方法を理解する。薬剤管理の最新の動向、診療報酬のしくみを理解する。	高知県薬剤師会 薬剤師 伊藤 悠人
10月22日 (水)	AM PM A301	訪問看護師に求められるコミュニケーションスキル 【目的】在宅で必要となる人間関係やチーム医療を促進するコミュニケーションの重要性を理解し、コミュニケーションスキルを習得する。	高知県立大学看護学部 准教授 森下 幸子 特任助教 井上 加奈子
	PM A301	15:00～16:30 特別講義:中山間地域の訪問看護 【目的】中山間地域の暮らし、人、文化の理解を深め、訪問看護の役割を理解する。	訪問看護ステーションなかやま薬校 所長 和田庸平
10月23日 (木)	AM A217	在宅の対応困難な家族のケア 【目的】在宅移行、在宅療養における家族の役割・機能、特徴を理解し、家族理論や概念を用いて、療養者・家族を単位としたアセスメントや家族支援ができる。	高知県立大学看護学部 准教授 森下 幸子
	PM C209	訪問看護における感染管理 【目的】在宅における感染管理について理解し、多職種と協働しながら感染の予防と管理が実践できる。	高知医療センター 感染管理認定看護師 山崎 みどり
10月29日 (水)	AM PM A301	在宅療養者の看護過程 【目的】在宅における看護過程を理解し、個性を重視し生活の質を高める看護実践の展開ができる。	高知県立大学看護学部 准教授 森下 幸子 特任助教 井上 加奈子
10月30日 (木)	AM A301	事例展開(倫理調整が必要な事例) 【目的】在宅療養者と家族の事例を通して、訪問看護における倫理的課題に気づき、多角的に分析し、療養者や家族の権利や尊厳を守るための方策を考えることができる。	高知県立大学看護学部 特任助教 井上 加奈子
	PM C209・ 211	排泄ケアが必要な在宅療養者の看護 【目的】排尿・排便障害のメカニズムと適切な排泄アセスメントを理解する。 排泄援助の技術を習得し、療養者の個性に応じたケアが実践できる。	高知県立大学看護学部 准教授 森下 幸子 特任助教 井上 加奈子
11月5日 (水)	AM PM A301	ケアマネジメント - ケアマネジャーとの連携 - 【目的】日本の各制度におけるケアマネジメントの基本理念およびプロセスを理解し、継続看護の視点でケアマネジメントができる。	高知県立大学看護学部 特任教授 森下 安子
11月6日 (木)	AM PM A301・ C211	在宅療養者の日常生活への支援 【目的】在宅看護に必要な日常生活支援の根拠、方法を理解し、個性に応じた支援ができる。	高知県立大学看護学部 准教授 森下 幸子 特任助教 井上 加奈子
11月12日 (水)	AM A316	認知症をもつ在宅療養者の看護 【目的】認知症について学び、認知症をもつ人の特性と生活を理解する。 療養者と家族に対する在宅での援助の特徴と介入技術を習得する。	高知県立大学看護学部 老人看護学 助教 塩見 理香
	PM A316	皮膚疾患と褥瘡治療 【目的】皮膚疾患について学び、治療の実践を理解する。褥瘡のステージに合わせた創傷管理と適切なケア技術を習得する。	福田心臓消化器内科 形成外科・皮膚科 副院長(医師) 中川 宏治
11月13日 (木)	AM PM D222 C110	在宅リハビリテーション 【目的】在宅療養者の身体機能とそのアセスメントについて理解する。療養者の生活空間で行うリハビリテーション技術を習得し、訪問看護の役割と多職種連携について理解する。	ナチュラルハートフルケアネットワーク 理学療法士 下元 佳子
11月19日 (水)	AM PM C112	在宅におけるフィジカルアセスメント 【目的】在宅看護実践に必要なフィジカルアセスメントの知識、方法、推論のプロセスを理解し、実践できる。	高知学園短期大学看護学科 准教授 小原 弘子

日時		講義室名	科目名と目的	講師
11月20日 (木)	AM	C112	在宅療養者の急変時の対応 【目的】在宅療養者の急変時のアセスメントや対応の根拠、方法を理解し、状況に応じた適切なケアを実践できる。	高知学園短期大学看護学科 准教授 小原 弘子
	PM	C314	難病をもつ在宅療養者の看護 【目的】難病疾患をもつ人の特性と生活を理解し、療養者と家族に対する在宅での援助の特徴と介入技術を習得する。	高知県立大学看護学部 在宅看護学 准教授 川上 理子
11月26日 (水)	AM	A316	在宅医療論(概論) 【目的】在宅医療の目的、仕組み、診療や連携の実際を理解する。医療ニーズの高いがん終末期、神経難病、重症心身障害児や医療的ケアを必要とする小児への在宅医療について学び、訪問看護師の役割と多職種連携について理解する。	あおぞら診療所高知潮江 所長(医師) 松本 務
	PM	C112	輸液管理が必要な在宅療養者の看護 【目的】輸液管理が必要な在宅療養者の特性に基づいたアセスメントが理解できる。 在宅での輸液管理の実際を理解し、基本的な注射技術を習得する。	高知県立大学看護学部 准教授 森下 幸子 特任助教 井上 加奈子
11月27日 (木)	AM	A217	在宅医療論(各論) 【目的】在宅医療の目的、仕組み、診療や連携の実際を理解する。医療ニーズの高いがん終末期、神経難病、重症心身障害児や医療的ケアを必要とする小児への在宅医療について学び、訪問看護師の役割と多職種連携について理解する。	あおぞら診療所高知潮江 所長(医師) 松本 務
	PM	C112	摂食・嚥下の支援が必要な在宅療養者の看護 【目的】摂食・嚥下障害のメカニズムを理解し、適切なアセスメントと介入が実践できる。 経口摂取の状況に応じた栄養摂取方法と、その管理技術を習得する。	高知医療センター 摂食・嚥下障害看護認定看護師 岡村 かのこ
12月3日 (水)	AM PM	C209・ 211	呼吸療法の必要な在宅療養者の看護 【目的】呼吸療法が必要な療養者の特徴、呼吸のアセスメント、呼吸管理と必要なケアについて理解する。 呼吸療法に使用する在宅医療機器のしくみを理解するとともに、呼吸ケア技術を実践できる。	高知県立大学看護学部 在宅看護学 准教授 川上 理子
12月4日 (木)	AM PM	C112	スキンケア・ストーマケアが必要な在宅療養者の看護 【目的】在宅におけるストーマケア、褥瘡予防、スキンケアの考え方や実際の支援方法を理解し、実践できる。	高知医療センター 皮膚・排泄ケア認定看護師 片岡 薫
12月10日 (水)	AM	A301	在宅療養者の歯科疾患と口腔ケア 【目的】歯科口腔の知識から、病態や口腔内の状態に応じたアセスメントや口腔ケアが実践できる。 訪問歯科診療の仕組みを理解し、連携における訪問看護師に役割が理解できる。	高知県歯科医師会 理事(歯科医師) 有田 佳史 歯科衛生士 堤 智子
	PM	A316	在宅看取りを支えるエンド・オブ・ライフケア 【目的】エンド・オブ・ライフケアの最新の動向と知識を学ぶ。全人的緩和ケアを理解し、在宅におけるACP、看取り、グリーフケアを実践できる能力を習得する。	高知県立大学看護学部 准教授 森下 幸子
12月11日 (木)	AM	C314	栄養アセスメントと食事の支援 【目的】在宅療養者の栄養管理に関わる知識を学ぶ。栄養アセスメントと方法を理解し、根拠に基づいた食事の提案・援助が実践できる。	高知県立大学健康栄養学部 栄養管理学 講師 隅田 有公子
	PM	A316	在宅がん緩和ケアの実践 【目的】在宅がん緩和ケアにおける症状マネジメントや在宅での判断の特徴を理解し、アセスメントに基づいた介入の技術を習得する。	高知県立大学看護学部 がん看護学 准教授 田代 真理
12月17日 (水)	AM	A316	慢性疾患をもつ在宅療養者の看護 【目的】慢性疾患をもつ在宅療養者の特性と生活を理解し、療養者と家族に対する在宅での援助の特徴と介入技術を習得する。	高知県立大学看護学部 慢性期看護学 講師 山中 福子
	PM	A316	医療的ケアを必要とする小児の在宅看護 【目的】在宅で医療的ケアを必要とすることもと家族の特性を理解し、援助の特徴と介入技術を習得する。	高知県立大学看護学部 小児看護学 准教授 有田 直子
12月18日 (木)	AM	A217	精神疾患をもつ在宅療養者の看護 【目的】精神症状のある人の特性と生活を理解し、療養者と家族に対する在宅での援助の特徴と介入技術を習得する。	高知県立大学看護学部 精神看護学 教授 田井 雅子 准教授 畠山 卓也
	PM	A301	地域と医療の連携 【目的】在宅ケアに携わる職種の役割や機能を理解し、医療と介護の連携、多職種協働にむけた看護実践について理解する。	高知県立大学社会福祉学部(高齢者福祉) 助教 山本 大輔
12月24日 (水)	AM	A301	事例展開(終末期の事例) 【目的】学習した知識技術を統合して、看取り期を在宅で生活している療養者と家族に対する在宅看護過程の展開ができ、問題解決に必要な看護援助、多職種連携について考えることができる。	高知県立大学看護学部 准教授 森下 幸子 特任助教 井上 加奈子
	PM	A301	13:30～15:00 特別講義:生活困窮者の支援 【目的】生活困窮者自立支援制度と高齢者施策について理解する。 生活困窮者への支援の実際から訪問看護の役割を理解する。	高知県社会福祉協議会 地域・生活支援課長 鈴木 香
			後期修了式 時間未定	